

Perfect Prime

TC41 熱電対温度計 取扱説明書



cs@perfect-prime.com

Product Registration 商品登録

商品のご紹介

この温度計は、同時に4つの異なる温度測定ti可能となっており、温度測定後のメモリー保存先を20ti所も確保している利便性に優れた商品となっております。(合計で80つの測定温度値の保存ti可能です)

この商品には以下が付属されております：

- 熱電対温度計 (1つ)
- Kタイプ熱電対プローブ (4つ)
- アルカリ乾電池 9V 形は含まれません

操作準備

ドライバーで電池カバーを開け、アルカリ乾電池 9V 形を入れてください。温度を測定するためには、この器具への熱電対プローブの挿入ti必要です。

上部にはT1にT4へそれぞれ対応する4つのプローブソケットtiございます。(プローブの+と-端子に注意して、ソケットに正しい極性で挿入してください)

この器具は、プローブti切断されたままだと機能いたしません。同器具は、簡単に使用することti可能です。各キーの機能につきましては、以下のセクションをご参照ください。

商品の特徴と機能

1. プローブソケットおよび熱電対プローブ
2. LCD (液晶) ディスプレイ
3. 電源 ON / OFF ボタン

4. ホールド (HOLD) (M+) – 測定を中断と現在の測定データを保持
5. ユニット (UNIT) (MR) – 表示ユニットでの°C、°F、Kの切り替え
6. バックライト – ディスプレイのバックライトの ON / OFF 切り替え
7. マックス / アップ (MAX / UP) キー：最高温度値の表示 / 保存された温度値を上スクロール
8. 最低 / 最高 (MIN / DOWN) – 最低温度値を表示 / 保存された温度値を下スクロール
9. 平均値 (AVG) – 器具の電源を入れてtiから AVG ボタンを押すまでの間の平均温度値の ON / OFF 切り替え
10. バッテリーコンパートメント

商品の特徴

- 4つのKタイプ熱電対プローブを使用した温度測定器
- バックライト付きのLCD (液晶) ディスプレイ
- 最高/最低/平均値ti保持できる
- °C、°F、Kでのディスプレイの選択ti可能
- 20つのメモリー保存先と4つの温度記録機能
- 10分以内に何も操作tiない場合は自動的に電源オフ

操作過程

標準操作

- 測定するために、対応するプローブソケットにK型熱電対プローブを挿入してください。
- 最大4つの温度測定チャンネルtiありますti、必要でない場合は、これら全て使用しなくても問題ありません。

- ユニットをオンにするためには、「POWER ON / OFF」(赤色) ボタンを押してください。
- K 型熱電対プローブを温度測定ti必要とされる場所に配置してください。
- LCD (液晶) ディスプレイに、各チャンネルの温度ti表示されます。
- °C、F、K の気温の測定単位を切り替える際は、「UNIT」をほんのしばらく押してください。
- 表示されている温度値を一時停止させる際は、「HOLD」をほんのしばらく押してください。標準状態に戻す際は、再び「HOLD」を押してください。
- ユニットは継続的に測定を継続的に行い、表示画面を更新します。測定中は、最低及び最高の温度測定値ti記憶され、「MAX / MIN」 ボタンを押すことでご覧になれます。
- 「AVG」 ボタンを押し続けると、最低値と最高値と間の平均値ti表示されます。
- 「MAX / MIN」 および「AVG」 ボタンを押すと通常の状態に戻ります。

メモリー/測定保存の操作

- TC41 は、4 つチャンネル温度値ti使用可能のメモリー保存先ti 20 ti所 設備されているユニークな商品となっております。

メモリー保存

- 測定値の保存をするためには、「HOLD/ M+」 ボタンを 2 秒以上押してください。同温度測定値ti 20 つのメモリー保存先のいずれtiに入ります。
- 例えば「- 01-」など、メモリー保存先の数字ti一時的に表示され、通常の状態へと戻ります。
- 20 ti所のメモリー保存先ti全て埋まった場合、上記のキーの組み合わせを押すと「FULL」 ti LCD にて表示されます。

メモリー読み込み

- 通常測定 / ディスプレイモードをご使用の際は、2 秒以上「UNIT/ MR」 ボタンを押してください。保存されている温度のメモリーti表示されます。(最後に保存された保存先tiら始まります)

- a. 例：「- 01-」（第1メモリー保存先）
- b. その後、T1～T4のアイコンti点滅し、測定された温度を表示されます。
- c. Max（上）と Min（下）ボタンで、保存された温度を順にスクロールtiできます。
- d. メモリーディスプレイモードの際、「HOLD/M」を押すと、同モードtiら通常の温度測定モードに戻ります。
- e. 「HOLD/M+」を連続的に押すと、保存された全ての数値は消去され、「0000」ti表示されます。

常時オンにできるという特徴

- TC41は、通常動作の際に暫く操作していないとオフになります。
- もしユーザーti TC41を連続的に作動（常にオンの状態に）させる必要tiある場合は、TC41をオンにする際に、「HOLD」ボタンをと「POWER」ボタンと同時に押してください。
- TC41 ti自動的にオフになることはありませんので、オフにしたい場合は、「PRESS」ボタンを押してください。

キャリブレーション（製造工場において既にキャリブレーションti行われているため、通常はユーザーによる同作業の必要はございません）

- TC41を安定した温室状態にて30分以上配置してください。
- 電池を全て取り出し、「PRESS」ボタンを押しなtiら、電池を再挿入してください。
- 「CAL」と現在の温度/キャリブレーション係数ti表示され、「C」アイコンti LCDにて点滅いたします。
- 現在の温度を既知の基準温度値にて測定するために、「MAX/UP」または「MIN/DOWN」ボタンを押してください。
- 「HOLD」ボタンを押した後、TC41をオフするために、「POWER」ボタンを押してください。

製品仕様書

- 測定する温度の範囲 : - 200°C ~ 1372°C (-328°F ~ 2501°F)

(適切な熱電対プローブを必要な場合もございます)

正確度 :

> - 100°C (-148°F) : $\pm 1^{\circ}\text{C}$ ($\pm 1.8^{\circ}\text{F}$) – Typ.

< - 100°C (-148°F) : $\pm 2^{\circ}\text{C}$ ($\pm 3.6^{\circ}\text{F}$) – Typ.

K タイプ熱電対温度計の温度分解能 :

< 1000°C : $0.1^{\circ}\text{C}/^{\circ}\text{F} / \text{K}$

> 1000°C : $1^{\circ}\text{C}/^{\circ}\text{F} / \text{K}$

サイズ : 200 x 85 x 38 mm

重量 : 230g (電池 / プローブは含まれません)

電池交換とその他の注意事項

電池ti低レベルまで到達したら、ドライバーで電池カバーを開け、電池 (アルカリ乾電池 9V 形) 交換を行ってください。

温度計は水や衝撃に弱いので、使用後は大事に扱うよう心tiしてください。子どもの手ti届tiないところへ保管してください。